# 道路判定資料作成要領

判定資料（右記見本参照）を**2部**作製し、建築企画課（道路判定）に提出してください。

用紙サイズは**A3程度**

## 申請者の仕事

**必要書類等**

下記見本（判定資料）**2部。**
道路に官有敷（水路、里道、下水敷など）が判定しようとする道路に介在している場合は明示書(写)を**2部。**

⇨ 道路判定担当へ提出 ⇨ 市税事務所へ送付 ⇨ 市税事務所より回答返送 ⇨ 現地調査 ⇨ 判定・結果連絡

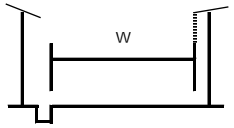
**※ 判定資料提出から、判定結果連絡まで、通常２週間程度かかります。建設局等へ別途照会が必要な場合は１か月～２か月程度かかる場合があります。**

実測図の書き方

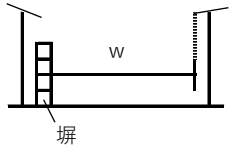
道路幅員の測り方

①側溝のある場合

②片側側溝の場合

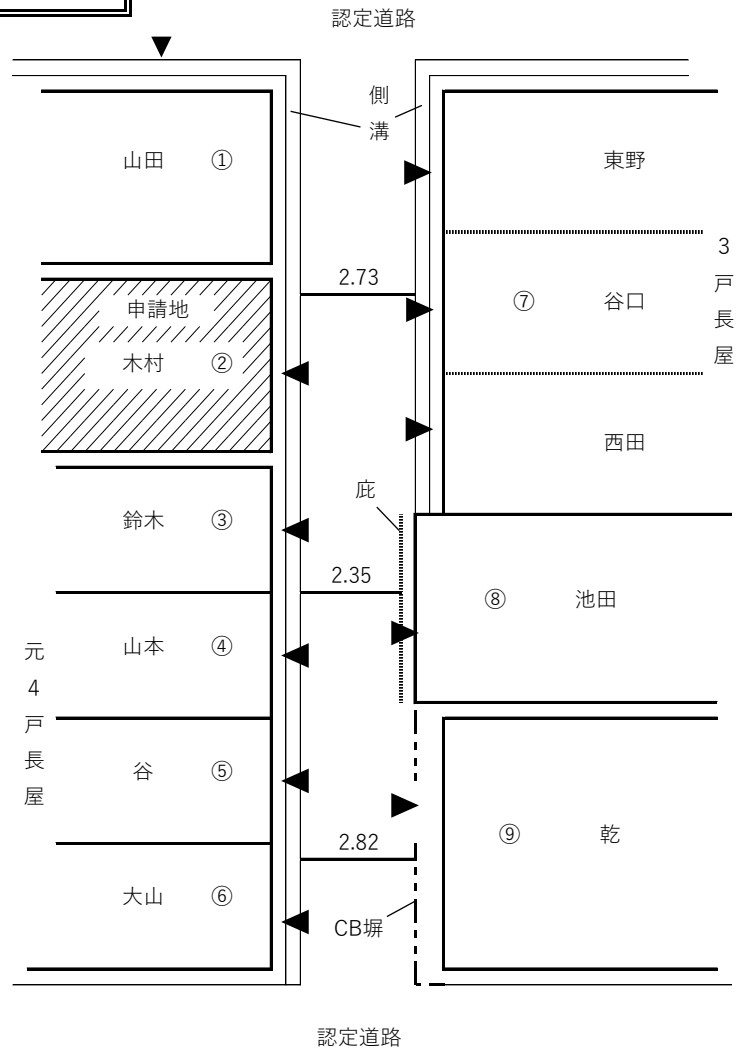



③側溝のない場合




・建物は１棟毎に番号を付ける。
・玄関は主玄関を▲で記入。
裏木戸、勝手口は記入しない。
・名前は現地の表札を見て記入してください。
・長屋の場合は、○戸長屋と記入。

## 見　本




実測図　縮尺1/100～1/500

### 附近見取図

※住宅地図など、
判定する部分が分かるもの

別紙としてもよい。

### 公図

法務局備え付けの公図
（直近のもの）

別紙としてもよい。

法務局○○出張所調
R○.○.○現在

| 建築基準法第42条による道路判定資料 | |
|---|---|
| 計画調整局受付印 | 市税事務所受付印 |
| | |

計画調整局建築指導部建築企画課（道路判定）
担当者　印
実測図内建物番号の内、昭和25年以前の
建築物は　存在する　存在しない
1棟のみ
2棟以上

市税事務所受付　担当者　印

| 建物番号 | 昭和25年以前の建築物（○×） |
|---|---|
| ① | |
| ② | |
| ③ | |
| ④ | |
| ⑤ | |
| ⑥ | |
| ⑦ | |
| ⑧ | |
| ⑨ | |
| | |
| | |
| | |

| | | |
|---|---|---|
| 申請地 | | 大阪市　○○区○○町○番○号 |
| 申請人氏名 | | ○○　○○ |
| 申請代理人 | 会社名 | |
| | 代理人氏名 | ※担当者の氏名を記入 |
| | 電話番号 | ※日中連絡が取れる番号を記載して下さい。 |